

5・1200年の古都・京都。1000年以上続く祇園祭の鉾町の役員さんが、400年先までを見据えて考えておられるように、私たちも「哲学の道」を100年先、200年先の長いスパンで考えて「よい道」を子孫に残したい。

## 保勝会の感想

委員の中からは、「水溜まりのある道も、子どもたちの経験として貴重ではないか」等、「土の道」を評価する意見もありました。他の委員からは、以前から保勝会も指摘している問題点(水溜まり、土埃、石、バリアフリーでない等)も指摘されましたが、保勝会が一番心配する「桜の保全」と「メンテナンス」については、重要な点だとの認識は示されたものの、深掘りされるところまでは至りませんでした。今後、重要な論点として、もっと検討が必要です。

次回『検討会議』の日程は未定ですが、「舗装デザイン」の実例を挙げて各工法のメリット、デメリットが説明されるようです。ぜひこの中に「**地道を生かす工法**」も入れてデメリットを解決する道がないか議論を深めたいものです。

また、『検討会議』を多くの住民が傍聴できない(傍聴できるのは6人だけでした)ありかたも改善し、**地域に近く、もっと広い会場での開催**も求めています。

\* 『検討会議』の摘録は京都市HPに掲載される予定で、回覧やニュースレターの発行も検討されています。ぜひ、ご覧ください。



UK TODAY(2023)

魅力的なストリート...京都・哲学の道が世界一に!



© KimonBerlin  
■英国不動産業者を比較するサイト「GetAgent」が世界で最も魅力的な通りを調査。その結果、京都の「哲学の道」が世界ナンバーワンに輝いた。

「GetAgent」は例年、英国内でも最も魅力的なストリートと比較してランキングを発表しているが、今年は視線を世界にも広げて調査。その結果、京都の哲学の道=写真=が1位となった。

調査方法は視線追跡ソフトを駆使して実施され、世界中のどの通りがより多くの人々の視線を集めているかを集計。英国からはエディンバラのサーカスレーン(6位)、パースのザ・サーカス(7位)、ドーセットのゴールドヒル(8位)、カスルケームのザ・ストリート(17位)、パイプリーのアーリントン・ロウ(18位)、ノリッチのエルム・ヒル(20位)の6ストリートがトップ20入りを果たした。

あくまでも画像を見た人たちの反応を分析したもので、実際に訪れた観光客を対象にした調査ではないが、世界の美しい通りを押さえて京都の哲学の道がナンバーワンに選ばれたことは非常に嬉しい。By 週刊ジャーニー (Japan Journals Ltd London)

哲学の道は世界一と報じる英国の週刊誌

## 哲学の道保勝会

連絡先TEL/fax 075-761-1944

<http://tetsugakunomichi.jp>

X @tetsugakuno\_miti